市民ネットワーク　千葉市議会2016年第3回定例会（9月5日～10月3日）

松井かよ子の市議会報告

千葉市議会議員
松井かよ子（美浜区）

一般質問

1 資産経営について

市の資産である公共施設の統合や再編など、今後の経営方針を確認しました。

2 選挙について

7月の参議院議員選挙で見られたバリアフリーの問題や期日前投票の際の混雑など、投票所に関する課題について聞きました。

3 非正規公務員について

市全体の3割以上を占める非正規職員の待遇について、市民サービスの向上の観点から今後の改善を要望しました。

4 東京オリンピック・パラリンピックを契機としたまちづくり・ひとづくりについて

一過性のイベントではなく、将来を見据えた「まちづくり」「ひとづくり」に取り組むよう求めました。

5 放射性物質を含む廃棄物について

指定解除後の放射性廃棄物の管理について、再利用は絶対にしないよう念を押しました。

千葉市の財政規模は約4000億円
決算を審査・認定しました

（2015年4月～2016年3月）

2015年度決算額	歳　入	歳　出
一般会計	3923億6000万円	3848億 500万円
特別会計（14会計）	3762億3800万円	3822億8900万円

14会計とは国民健康保険や競輪、卸売市場などの事業です。

市の借金残高は1人あたり106万円（家族4人で424万円!）

市民ネットワークでは、昨年度の市の事業や歳入・歳出について、財政健全化は進んだか・住みやすいまちづくりが実現したか・市民参画が図られたか・支出は妥当だったかなどの観点から審査をおこないました。市債（借金）の年度末残高は1兆181億円で、5年連続で年間100億円以上の削減が図られたものの、依然市民1人当たり約106万円の借金があります。審査の結果、未達成部分はあるものの施策の方向性は理解できるとして、決算を認定しました。

評価できる千葉市の事業は?

▶知的障がい者・精神障がい者の雇用を促進するとともに、一般就労へのステップアップを支援するため、市役所内に作業所を開設した**「チャレンジドオフィスちばし」**

▶多職種連携会議の開催など、地域包括ケアの体制づくりに向けた**「在宅医療介護連携」**

▶乳幼児健診が未受診の家庭に個別訪問をおこない、早期の支援につなげる**「乳児家庭全戸訪問」**

などの個別事業を評価しました。

今後の充実を期待

少子・高齢化や人口減少がすすむ中での厳しい市政運営ですが、当事者の声を施策に生かし、市民参加と協働を着実に進めるよう要望しました。

＊みなさまのご意見やご感想をお寄せください。

市民ネットワーク　市議会議員
岩崎明子　渡辺忍　松井かよ子

松井かよ子のブログ「松井かよ子のあれこれみはま」より

＜2016年9月9日（金）　委員会の傍聴は面白い！＞

9日は千葉市議会の運営日程では「休会」となっていますが、「常任委員会」が開かれました。市議会議員50人全員が、5つある委員会のいずれかに所属し、本会議で話し合ったり、採決をしたりする前に、各委員会で詳細な審議を行います。

PTAや自治会などの組織で考えるとわかりやすいのですが、全員が集まる会（例　総会など）では大枠が話し合われるだけですが、それぞれの委員会（例　広報委員会など）では、1つ1つの事項について詳細に検討し、方向性を決めていきます。

・財政、監査、総合的な政策については　総務委員会
・市立学校、図書館、公民館については　教育未来委員会
・産業、ゴミ、コミュニティセンターについては　環境経済委員会
・福祉、消防、病院については　保健消防委員会
・都市計画、公園、モノレールについては　都市建設委員会

がそれぞれ担当です。「公開」で、本会議とは違って「議員と市職員との直接やり取り」が目の前で展開されます。ぜひ傍聴にお越しください。陳情や請願も委員会で審議されます。

＜2016年9月17日（土）　認知症についての公的相談窓口@千葉市＞

「認知症」についてインターネットで何度か調べているうちに、「認知症相談センター」の広告表示があらわれるようになりました。正直「まぎらわしい名前のセンターだな。困った。」と思いました。

このような表示について、私が所属する決算審査特別委員会・保健消防分科会で取り上げた委員がいました。「認知症相談センター」と書かれた新聞広告に電話したところ、病院を紹介され、薬を処方されたが、その後何のケアもないとの話です。そのサイトの運営は、製薬会社とのこと。病院に誘導して、薬を売るための手段だったのでは？　との疑念が晴れません。市の広報が十分でないことも問題です。

千葉市の公的な高齢者総合相談窓口は　**千葉市あんしんケアセンター**（地域包括支援センター）です。介護保険の手続き・認知症に関すること・医師の紹介などは「千葉市あんしんケアセンター」に相談を。

続きはこちら！　松井かよ子　市民ネット　検索

美浜区内の「千葉市あんしんケアセンター」連絡先

あんしんケアセンター真砂 ☎：043-216-2900	稲毛海岸5丁目、中瀬1丁目、ひび野1丁目、真砂、若葉在住の方
あんしんケアセンター磯辺 ☎：043-303-6530	磯辺、打瀬、高浜5～6丁目、豊砂、中瀬2丁目、浜田、ひび野2丁目、幕張西、美浜在住の方
あんしんケアセンター高洲 ☎：043-278-2545	稲毛海岸1～4丁目、高洲、高浜1～4・7丁目在住の方
あんしんケアセンター幸町 ☎：043-301-5332	幸町、新港在住の方

家族も安心！

渡辺　忍（稲毛区）一般質問

どんな公民館が理想ですか?

千葉市に47館

中学校区に1つある公民館は誇るべき大切な市の資産であり、有効な利用が望まれます。施設の老朽化、予算削減、職員の資質などの問題から、指定管理者制度の導入が検討されています。しかし、公民館のあり方を市民と行政で共通理解できていないことが問題だと考え、社会教育施設である公民館のあるべき姿、社会教育の意義、公民館の歴史的背景や社会情勢による役割の変化、まちづくりの拠点としての役割、理想の人員配置など、様々な角度から質問しました。

稲浜公民館の資源循環型公民館に向けての「生ごみの堆肥化」の取り組み等、理想に近い運営を現在でも行う館がある一方、貸館業務が主となっている館もあり、違いがなぜ生まれるか、納得できる市からの回答はありません。指定管理者制度導入ありきの説明会を行うだけでは、公民館は変わりません。市民の意識変容があってこそ、公民館の有効活用につながるのではないでしょうか。

公民館は防災の拠点になっていますが、担当である教育委員会の主体性は全く感じられず、委託には不安を覚えます。指定管理者制度導入が望ましいのか、「あり方」の議論の中で、今一度考える必要があると訴え、「公民館はどんな場所か」、誰もが思い描けるよう、市民を巻き込んだあり方検討の機関設置を要望しました。

□ 市民ネットワークは3名の議員（美浜区・稲毛区・若葉区選出）で構成される千葉市議会の会派です